

PET/CT 検査に関する説明及び同意書

検査を受けるにあたって、以下の点をご理解下さい。

1 検査の所要時間

通常、開始から終了まで 2 時間前後（注射後約 1 時間の安静の後、約 30 分撮影）を予定していますが、諸般の事情により延長する場合があります。

2 検査の安全性について

この検査では、ごく少量の放射性物質が「薬」として静脈注射により体内に投与されます。この「薬」はブドウ糖など通常の身体の構成成分に放射性を持たせて、専門の放射線医薬品メーカーで合成されたもので、使用される前に不純物などの混入がなく安全であることが確認されています。したがって、アレルギー反応が起こる可能性は無いが、仮にあってもきわめて稀であると考えられます。体内に投与された放射能を持つ「薬」により、少量の放射線被曝が起こりますが、その値は胃腸の透視検査の約 1 回分程度です。CT を同時に撮影しますが、CT 撮影分を加えても、最大胃腸透視 2～3 回分程度です。いずれも、将来にわたって起こりうる放射線障害を心配する必要はありません。（静脈針刺入時の痛みや薬剤注入時の血管運動反射に伴う気分不快や血圧低下が稀に起こることがあります。）

なお、この検査は妊産婦、授乳中の女性には原則として行うことができません。

3 診断精度について

この検査は多くのがんについて、優れた診断能を有することが知られています。しかし、がんであっても、種類、大きさ、部位、性質、または血糖値が高い、などの諸条件により検出されにくいことがあります。また、がんでなくても炎症部位や一部の良性疾患、さらには臓器の生理的機能（筋肉や腸管の運動など）により、正常部位でも「薬」の集積が認められることがあります。このような限界のため、がんを 100% 診断し得るものではありません。同様に、心筋生存性の判定、脳病変の診断にもある程度の限界があります。

4 保険適用について

この検査の保険適用は、一部の疾患について、定められた条件を満たした場合に限られています。予約の際、当院では慎重に個々の状況を検討いたしますが、健康保険適用の条件をどうしても満たさない場合には、検査を実施できません（当院では原則として保険適用外の検査は実施していません）。その際は、その理由を説明させていただき、検査を延期あるいは予約をキャンセルさせていただくことがありますのでご了承下さい。

5 検査結果画像の医学的利用について

得られた検査画像や分析結果は医学上の学術的目的に利用させていただく場合があります。この場合、検査を受けたご本人が特定できないような配慮がなされ、プライバシーは保護されます。

この利用に協力することを承諾いたします。

はい いいえ

以上の内容につき、担当医師より説明を受け、十分理解しましたので、PET/CT 検査を受けることに同意いたします。

平成 ____年 ____月 ____日

患者氏名 _____

代表者氏名（続柄） _____（ ____ ）

説明医師氏名 _____